



東 俣 野 11月号

東俣野小学校 学校だより 平成27年10月30日

秋といえば・・・

校長 村田 幹男

「ハイ！ ハイ！ ハイ！」

元気のよい、そしてどこか緊張感が漂うかけ声が、職員室まで聞こえてきます。6年生がピロティーで長なわの練習をしているのです。今月後半、朝の時間や昼休みに何回もその光景は見られました。

先日10月27日に横浜市立小学校体育大会が行われました。プログラムの中に「めざせクラスの最高記録」という、長なわ8の字跳びを行う種目があり、6年生はそれにむけて練習していたのです。

3分間で何回跳べるかというシンプルな内容ですが、本校では毎年、この長なわ跳びに真剣に取り組んでいます。これも一つの伝統でしょう。今年の6年生も、全員で心を一つにして練習をしていました。とてもすてきな姿でした。

1分間に100回近く跳べる実力になったのはたいしたものです。予想通り、体育大会当日も練習の成果を発揮してくれました。長なわだけでなく、団体演技もすばらしい出来映えでした。代表選手も皆、競技をがんばりました。彼らに、みんなで声をそろえて大声援が送られました。その姿にも私は感動しました。

「スポーツの秋」にさらに仲間意識を高めた6年生でした。

また、秋といえば・・・ 「読書の秋」

今年の本校の「読書週間」は11月2日（月）から11月13日（金）の2週間です。

この期間は、次のような活動を行って読書への興味付けを図ります。

- ・子どもが自分のお気に入りの本を読む「読書タイム」の機会を多くとります。
- ・教師による「読み聞かせ」を行います。教師が他の学年のクラスに出向いて、おすすめの本の読み聞かせをしたりします。
- ・図書委員会児童が「読書集会」をします。
- ・図書ボラさんによる「読み聞かせ集会」をします。大型スクリーンを使ったプレゼンでの読み聞かせが毎年大好評です。
- ・原宿ケアプラザの方をお願いし、大型紙芝居をやっていただきます。
- ・職員、図書ボラさんからのおすすめ本リストをつくって配布します。

ご家庭でも「〇〇の秋」を実践してみてはいかがでしょうか。